

第5回リニア駅周辺整備検討会議の報告

日時：平成28年3月14日 13:30～

場所：飯田市役所 C311～313号会議室

1 会議内容

- (1) 第4回検討会議について
- (2) 各部会の状況報告と検討の方向について
- (3) 今後の進め方について
- (4) アイデア募集について
- (5) 平成27年度のまとめ

2 主な意見の概要

(1) リニア駅周辺道路について

- ①南北道路について、地域の会議でも話題にあがっているので、検討して頂きたい。
- ②座光寺上郷道路から直接整備区域内にアクセスできる道路もあったほうがよい。
- ③県道市場桜町線のリニア高架下部分は防犯、安全面を考慮し、検討して頂きたい。
- ④土曾川沿いの歩道について、環境整備の観点からも検討して頂きたい。
- ⑤市道五郎田線について、国道との交差点を確保して頂きたい。
- ⑥リニアへのアクセス道路と生活道路を切り分けて考えて頂きたい。
- ⑦県道市場桜町線について、利用者の利便性に配慮して検討を進めて頂きたい。

(2) 魅力発信の視点について

- ①利用者の利便性を考慮し、駅舎、魅力発信施設のそれぞれの導入機能を整理する必要がある。
- ②飯田産業センターも魅力発信の材料の一つとして検討に加えて頂きたい。
- ③ビジネス客が増えると思うので、それをターゲットに魅力発信を考えたらどうか。
- ④道の駅的な施設を造るには、道路からのアクセスが重要になる。その際、郊外商業施設の事例が参考になると思う。
- ⑤今後は魅力発信施設の整備、運営主体を検討する必要がある。
- ⑥風景街道も観光資源の一つになるので、検討して頂きたい。

(3) アイデア募集について

- ①団体からも意見が提出できるように提案書の書式を修正したほうがよい。
- ②アイデア募集でどんな意見が出るかが大切であり、しっかりと広報して頂きたい。

(4) 今後の進め方について

- ①検討会議などでは議論に限界があるので、日頃から議論を重ねる必要がある。
- ②各論に入ると、地元からの意見が重要な意味を持つので、しっかりと意見を聞いていく必要がある。
- ③リニアバレー構想に掲げる「巨大災害時のバックアップと食料・エネルギーの新しい供給拠点」については、需要側のニーズも汲み取る必要がある。